

病児保育室（急性期）の利用できない病状について

下記の症状および状態にある場合は、病児保育室が利用できませんのでよろしくお願いいたします。

- 施設の構造、設備において空気感染に対応できる陰圧室がないため、空気感染の疾患（結核、麻疹、水痘）は利用できません。
- 38.5度以上の熱があり、ぐったりしている。
- 咳や喘鳴がひどく呼吸困難がある。（苦しそう）
- 下痢や嘔吐のため、脱水症状がある。（ぐったりして元気がない。おしっこが出ない）
- 水分・食事を摂ることができない状態である。
- 水様便が頻回にある。
- 流行性疾患のうち「流行性角結膜炎」はご利用できません。
- インフルエンザは、発熱後3日目からの対象となります。